（別紙３）

公表　　事業所における自己評価総括表　　児童発達支援

○事業所名	児童デイえがお大宮			
○保護者評価実施期間	2024 年 10 月 15 日		～	2024 年 11 月 5 日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	34	（回答者数）	20
○従業者評価実施期間	2024 年 12 月 10日		～	2024 年 12 月 24日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	11
○事業者向け自己評価表作成日	2025 年 2 月 15 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年間を通した多彩なイベント	色々な経験が出来るよう買い物イベントやお出かけイベントを多く取り入れています。円滑にイベントが進行できるよう必要に応じて事前に関係機関に連絡などを入れています。	色々な体験を通して、今までより更に楽しめるようイベントの幅を増やしていきます。
2	送迎時間の柔軟性。	職員の早出や残業で対応。	より柔軟に対応できるよう送迎ルートを都度見直し、必要に応じて新たな送迎ルートを開拓する
3	子ども一人一人のニーズに寄り添いながら、職員全員が統一した方針のもとで支援を行っている。	保護者様が安心してこどもを預けられるように、疑問点などには誠意をもって対応させていただいていること。 職員の意識統一の為、こまめな支援会議。	指導員間で児童の対応の差が生まれないようより密にコミュニケーション、支援会議などを開いていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者参加型イベントの希望をいただいておりますが、現在のところは実施には至っていない。	感染症や衛生管理の課題、施設のスペースや運営面での制約、通常の支援とのバランスなどが主な要因です。	まずは、簡単なイベントや少人数制で開催など可能な形で少しずつ実現に向けて進めていきます。
2	児童がドアの鍵に手が届き開けられる状態になってしまっている。	簡易的な鍵がついている	簡単には開けられない鍵をつける
3	Instagramをうまく活用できていない。	現在非公開アカウントになっておりフォローしないと投稿が見られず、保護者や関係者がアクセスしづらい状況になっている。	保護者や関係者の了承を得て公開アカウントにすることを検討。